

2023 年度 同志社大学奨学金・同志社大学貸与奨学金
 2023 年度 同志社大学修学特別支援奨学金＊
 2024 年度 民間団体奨学金《大学推薦》志望登録
 出願のしおり

※注意※
①出願書類は郵送でのみ受付します
②同志社大学貸与奨学金は、2016 年度以前生のみ対象です

出願受付について

※国際教育インスティテュート（ILA）の 2023 年秋学期入学生は別途案内します。

初めにインターネットによる申込が必要です（※携帯・スマートフォンからは申込できません）

出願期間（※最終日消印有効）	提出方法
8 月 1 日（火）～ 9 月 8 日（金）	同志社大学奨学金オリジナルサイトに掲載している、 出願封筒貼付票を封筒へ貼付し、 <u>所属校地の学生生活課</u> <u>へ簡易書留にて郵送してください</u>

- 出願期間、提出方法は厳守してください。
出願期間最終日の翌日以降の消印のものは一切受付できません。
- 書類到着のお問い合わせには対応しておりません。
- 学生生活課窓口での受付は一切いたしません。
- 出願のしおりを熟読のうえ、提出書類を全てそろえて出願してください。願書のみ、もしくは収入書類のみ提出の場合、受付はできません。
- 出願書類提出後、出願期間内に退職・就職等で家計の状況が変わった場合は、ただちにご連絡ください。
- 採否に関する諸連絡は、Microsoft365(Outlook)のメール（大学から付与されたアドレス宛）を利用して行いますので、出願と同時にご自身が日常使用するメールアドレスへの転送設定をしてください。

＊同志社大学修学特別支援奨学金の詳細については、P. 35 以降を参照してください。

目 次

出願受付について	表紙
I. はじめに.....	3
II-1. 奨学金について.....	4
-2. インターネットによる申込みについて.....	9
-3. 出願コードについて.....	16
-4. 出願書類の準備.....	17
III. 2024年度募集 民間団体奨学金《大学推薦》志望登録.....	26
IV. 同志社校友会奨学金 推薦について.....	31
V. 緊急時の奨学金制度・その他	32
VI. 奨学金制度一覧表.....	33
VII. 同志社大学修学特別支援奨学金について.....	35

連絡先

同志社大学 学生生活課

今出川校地 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入	TEL 075-251-3280
	FAX 075-251-3083
京田辺校地 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷 1-3	TEL 0774-65-7430
	FAX 0774-65-7429

I. はじめに

- ▼奨学金を出願・受給するのは、学生である「みなさん自身」です。
保護者や家族と相談しながら、責任を持って自分で手続きをしてください。
- ▼同志社大学には、今回募集する奨学金のほかに、同志社大学独自の奨学金、日本学生支援機構奨学金、民間・地方公共団体奨学金などの多様な奨学金制度があります。
(P.33 のVI. 奨学金制度一覧表参照)
- ▼奨学金の出願には、収入に関する書類を揃える等、準備に日数を要しますので、早めに準備してください。
- ▼願書や収入書類は信書にあたりますので、簡易書留で郵送してください。
なお、本学へはマイナンバー（個人番号）が記載された書類は提出しないでください。
- ▼奨学金に関する手続きをする場合、学生証を必ず持参してください。
- ▼奨学金に関すること、学生生活を送るうえで生じる経済的な問題があれば、すみやかに学生生活課へ相談してください。
- ▼この『奨学金出願のしおり』は 2023 年 6 月現在の情報をもとに編集しています。取り扱いに変更があった場合は、大学ウェブサイトでお知らせいたします。
- ▼懲戒処分を受けた場合、処分を受けた期間の出願資格が認められないことや、奨学金の全額又は一部を返還していただくことがあります。
- ▼奨学金の採用者については、同志社大学のウェブページ・広報誌等に＜奨学生の声＞として掲載するため、文章の提供またはインタビューをお願いする場合があります。その際、奨学生の個人情報の公開範囲は都度確認させていただき、ご了承いただいた事項以外は公開しません。
- ▼同志社大学は、学校法人同志社の「同志社個人情報保護規程」に則り個人情報を取り扱います。
参考：<http://www.doshisha.ed.jp/privacy/index.html>



	Ⅱ-1. 奨学金について	
--	--------------	--

1. 概要

- ❖学資支弁が困難な者に対し、給付または貸与する本学独自の奨学金です。
- ❖「高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構の給付奨学金、大学の授業料等減免）」との併給はできません。
- ❖春学期または秋学期のみ「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の受給または授業料等減免の適用を受ける場合、同志社大学奨学金の給付額は、定められた額の1/2となります。
- ❖同志社大学貸与奨学金は2016年度以前生が対象です。
- ❖同志社大学奨学金の給付財源には、次のものが含まれています。
 - ◎本学卒業生からの寄付金による基金「浜田園子・浜田博愛奨学基金」
 - ◎本学卒業生や教職員等の個人・法人・団体からの「同志社大学 2025 ALL DOSHISHA 募金」を通じた寄付金
- ❖本学では、学生本人が在学中に死亡し、遺族から退学した学期の末日までに申し出があったときは、納入された学費のうち、月割計算により退学とされた日の属する月の翌月以降の学費（授業料、教育充実費、実験実習料）及び諸会費の合計額を返還することになっています。その際、退学した学期に、この奨学金を受けていた場合は、給付方法（銀行振込、学費充当）にかかわらず、返還額から、月割計算により退学とされた日の属する月の翌月以降の奨学金相当額を控除します。

2. 奨学金の内容（緊急時の奨学金については、P. 32 を参照ください）

	内 容	金 額 ※	支給期間
同志社大学奨学金	給付制	神、文、社会、法、経済、商、 政策、グローバル地域文化学部……300,000 円 文化情報、スポーツ健康科学部……320,000 円 理工、生命医科学部……430,000 円 心理、グローバル・コミュニケーション学部 ……340,000 円 ※春学期または秋学期のみ「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の受給または授業料減免の適用を受ける場合は、定められた給付額の1/2となります。	1 か年限り (毎年出願可)
同志社大学貸与奨学金 (2016 年度以前生対象)	貸与制 (無利子)	①授業料相当額の1/2 ②授業料相当額	

	内 容	対 象	支給期間
同志社大学 修学特別支援奨学金	給付制	災害・不慮の事故等で生計維持者が死亡または後遺症により就労不能となった場合もしくは、災害等により住宅が半壊以上の被害を受け、家計が急変した場合	在学期間中に 1 か年限り

※詳細は、P.35 以降を参照ください。

3. 出願から採用まで

8月1日(火)～ 9月8日(金)	インターネット による申込	・ P.9～15 の手順に従って入力を行ってください。
8月1日(火)～ 9月8日(金)	郵送出願 ※最終日 消印有効	・ 必要書類をそろえ、市販の角形2号封筒(A4 サイズ)を使用して、出願期間内に所属校地に郵送してください。 ・ 郵送用の出願封筒貼付票は同志社大学奨学金オリジナルサイトに掲載しています。 ・ <u>出願期間最終日の翌日以降の消印のものは一切受付できません。</u>
	選 考	・ 出願資格を満たしている者を、家計に重点をおいて選考します(次頁参照のこと)。
11月中旬 (予定)	採否発表	・ Microsoft365(Outlook)のメール宛に採否の結果を送付します。(大学から付与されたアドレス宛) ・ 採用者のみ父母宛に採用通知を郵送します。 ・ 電話などによる採否の問い合わせには応じられません。 ・ 貸与奨学金採用決定者は、借用証書等の提出が必要です。
11月24日(金) (予定)	借用証書 提出締切	・ 貸与奨学金採用決定者のみ提出してください。 ・ 本人、第一連帯保証人、第二連帯保証人の署名・捺印、および印鑑登録証明書(本人以外)が必要となります。 ・ 詳細は採用通知とともにお知らせします。
12月21日(木) (予定)	奨学金の振込	・ 届け出の金融機関に振込みます(学費未納の場合を除く)。 ・ 奨学金を学費に充当したい場合は、P.7 参照のこと。

4. 出願資格、成績基準、家計基準

(1) 出願資格(以下のすべてを満たす者)

◆日本国籍を有する者

または、在留資格が永住者・特別永住者・定住者・日本人(永住者・特別永住者)の配偶者、子

◆下表の在学期間にあてはまる者

同志社大学奨学金	学部生で在学期間が4年以内の者
同志社大学貸与奨学金 ※2016年度以前生対象	学部生で在学期間が5年以内の者 大学院 博士課程(前期)・修士課程の学生で在学期間が3年以内の者 大学院 博士課程(後期)の学生で在学期間が4年以内の者 専門職学位課程ビジネス研究科の学生で在学期間が3年以内の者 一貫制博士課程の学生で在学期間が6年以内の者 なお、長期履修学生についてはP.8を参照し、出願資格を確認してください。

※休学期間及び特別在籍料適用期間は在学期間に算入しません。

◆上記の出願資格を満たしていても、次のいずれかに該当する者は出願資格がありません。

- ① 司法研究科生
- ② 2023年度秋学期に休学する者
- ③ 同志社大学奨学金、同志社大学貸与奨学金と併用不可の民間団体奨学金を受給中の者
- ④ 出願時点で「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金を受給している者または授業料等減免の適用を受けている者(注)(ただし、支援区分が「対象外」の者は出願可とする)
- ⑤ 同志社大学貸与奨学金を希望する者で、採用決定後の手続き(P.7参照)をとれる見込みのない者
- ⑥ 大学院生で、2017年度以降生
- ⑦ 2023年度同志社大学大学院特別奨学金を受給している者
- ⑧ 2023年度同志社大学大学院脳科学研究科特別奨学金を受給している者

⑨ 2023 年度同志社大学大学院博士後期課程若手研究者育成奨学金を受給している者

⑩ 外国人留学生

⑪ 2023 年度に通年で特別在籍料が適用される者

※不明な点があれば、出願前に学生生活課までお問い合わせください。

(注)「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金または授業料等減免を受けている者で、2023 年度秋学期において「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の受給および授業料等減免の適用を希望せず今回同志社大学奨学金への出願を希望する者は、出願に先だち、学生生活課に電話で相談すること。

なお、上記の出願資格を満たしていても、次に該当する人は出願できる奨学金に制限があります。

・大学院生で、2023 年度同志社大学大学院奨学金を受給している者 (P.16 参照のこと)

(2) 成績基準

①同志社大学奨学金

❖1 年次生 … 大学入学をもって基準を満たしているものとします。

❖2~4 年次生 … 2022 年度終了時、大学の成績が所属学部(学科)の GPA 上位 1/3 以内で、下表の単位数を修得していること。ただし、4 年次生のうち出願年度の春学期に休学した者は、3 年次生とみなし判定します。

2023 年 4 月の転入・編入学生は入学試験合格をもって成績基準を満たしているものとしますが、転入・編入学後最短修業年限(標準修業年限終期)までに卒業見込みとならない人は、採用されない場合がありますので出願前に学生生活課へご相談ください。

(※学費未納による退学後、2023 年度中に再入学した学生については前年度までの成績で判定します)

前年度末までの在学セメスター数 (休学期間を除く)	修得単位数
2 もしくは 3 (2 年次生)	30 単位以上
4 もしくは 5 (3 年次生)	65 単位以上
6 以上 (4 年次生)	卒業見込者※

※2023 年度秋学期科目登録完了時点で判定

②同志社大学貸与奨学金 … 学力の審査はありません。

(3) 家計基準

給与所得、営業所得など所得の種類、金額、世帯構成、通学形態、授業料、家庭事情などを考慮して選考します。おおよその目安をモデルケースで示しますので参考にしてください。ただし、出願者数や出願者の家計状況は毎年変動しますので、モデルケース以上の収入があっても採用になる場合や、モデルケース以下の収入でも採用にならない場合があります。

① 同志社大学奨学金

❖採用者ボーダーライン家計のモデルケース (2022 年度)

家族構成 4 人 (両親のうち 1 名が就労、本人:自宅通学 1 年、弟:公立高校、自宅通学) の場合

	給与所得世帯の場合 源泉徴収票の支払金額	営業、農業など給与所得以外の 収入で生活している世帯 (総収入ー必要経費の金額)
下記以外の学部	約 579 万円	約 231 万円
文化情報学部	約 595 万円	約 242 万円
理工学部 (数理システム学科以外) 生命医科学部	約 649 万円	約 280 万円
理工学部 (数理システム学科)	約 639 万円	約 273 万円
スポーツ健康科学部	約 599 万円	約 245 万円
心理学部	約 602 万円	約 247 万円
グローバル・コミュニケーション学部	約 595 万円	約 242 万円

② 同志社大学貸与奨学金

❖採用者ボーダーライン家計のモデルケース（2022 年度）

日本学生支援機構奨学金（第一種）に定められている収入基準額以下の者から選考します。

5. 前年度の採用実績

(人)

	出願者数	採用人数
同志社大学奨学金	297	166
同志社大学貸与奨学金（学部）	1	1
〃（大学院）	0	0

6. 同志社大学貸与奨学金採用決定後の手続き【重要】

同志社大学貸与奨学金採用決定者には、借用証書、第一連帯保証人の印鑑登録証明書、第二連帯保証人の印鑑登録証明書の3点を11月24日（金）までに学生生活課の窓口へ提出していただきます。借用証書には、出願者の自署と押印ならびに第一・第二連帯保証人2名の連署と実印の押印が必要です。借用証書は、採用通知と一緒に送付します。なお、奨学金は原則辞退不可です。やむを得ず奨学金を辞退する場合、辞退手続きを行う必要がありますので、必ず学生生活課まで申し出てください。

この手続きをとれる見込みのない人は、貸与奨学金には出願しないようにしてください。

第一連帯保証人・・・父または母

第二連帯保証人・・・第一連帯保証人と別住所・別生計で弁済能力のある65歳未満（インターネットによる申込時点）の者。なお、学生、未成年者及び配偶者は認められません。

7. 同志社大学貸与奨学金の返還

(1) 返還方法

貸与奨学金を受けた人は、卒業または退学時から原則として10年以内に年賦返還しなければなりません。

(2) 返還猶予

病気・災害等にあった場合は、本人もしくは連帯保証人の届け出により返還猶予されることがあります。

(3) 返還免除

貸与奨学生が死亡したときは、願い出によって返還免除されることがあります。

8. 奨学金を学費に充当したい場合

この奨学金によって2023年度秋学期学費の一部をまかなう予定の人は、この奨学金の出願にあわせて「学費延期納入」の手続きが必要です。P.32を参照のうえ、手続きをとってください。ただし、納入済の場合は充当できません。

奨学金を学費に充当した場合、充当後に差額分の学費振込用紙を送付します。その振込用紙を使用して差額を納入してください。

9. 奨学金の金額

同志社大学奨学金：p.4を参照してください。

同志社大学貸与奨学金：授業料相当額の1/2および授業料相当額です。

10. 秋学期入学者への奨学金の振込について

2023年12月21日（木）と2024年6月中旬（春学期分）の2回に分けて支給します。

ただし、2024年度春学期を休学した場合、春学期分の奨学金は支給いたしません。

1 1. 長期履修学生の出願資格について【大学院生のみ】

※大学院生のうち長期履修学生については、同志社大学貸与奨学金の出願資格が次のとおりとなります。

＜長期履修学生の出願資格＞

在学期間が、長期履修期間に 1 年を加えた年数以内の者。ただし、「1 年」を加える期間は、通常の在学年限（前期課程・修士課程 4 年、後期課程 6 年、一貫制博士課程 8 年）を上限とする。なお、休学期間は、在学期間に算入しない。

以下に実際の例を挙げていますので、自身がどれに該当するかを参照し、出願資格を確認してください。

例：前期課程の場合

長期履修期間が 3 年なら、1 年を加えた 4 年まで出願資格がある

〃 4 年なら、4 年まで出願資格がある【上記の上限を越えるので 1 年は加えない】

〃 5 年なら、5 年まで出願資格がある【上記の上限を越えるので 1 年は加えない】

〃 6 年なら、6 年まで出願資格がある【上記の上限を越えるので 1 年は加えない】

後期課程の場合

長期履修期間が 4 年なら、1 年を加えた 5 年まで出願資格がある

〃 5 年なら、1 年を加えた 6 年まで出願資格がある

〃 6 年なら、6 年まで出願資格がある【上記の上限を越えるので 1 年は加えない】

一貫制博士課程の場合

長期履修期間が 6 年なら、1 年を加えた 7 年まで出願資格がある

〃 7 年なら、1 年を加えた 8 年まで出願資格がある

〃 8 年なら、8 年まで出願資格がある【上記の上限を越えるので 1 年は加えない】

Ⅱ-2. インターネットによる申込みについて

奨学金の申込みには、「①インターネットによる申込み」と「②出願（指定の日時までに出願書類を郵送）」が必要です。

ここでは、「①インターネットによる申込み」の手順について説明します。

1. インターネット申込用ウェブサイトへアクセス

- ① 各自パソコンで同志社大学ウェブサイト (<https://www.doshisha.ac.jp/students/>) にアクセスします。
※携帯電話・スマートフォンからは申込できません。
※入力可能期間は、8月1日（火）～9月8日（金）です。この期間以外は入力できません。
- ② “Web シングルサインオン” をクリックします。
- ③ 「Web シングルサインオンサービス」のページで“パスワード認証”を選択し、各自のユーザ ID、PW を入力のうえ、『奨学金・学費延分納申請』をクリックします。

2. 個人情報取り扱いについて

※以下に示す画面はサンプル画面ですので、実際の画面とは異なる場合があります。

同志社大学 奨学金出願・学費延分納申込受付システム(在学生)

Doshisha University Online Application for Scholarship
University Fees Payment Deadline Extension and Payment in Installments (for Students)

●出願者氏名 (Name) 氏名 田中 太郎

●学生ID (Student ID) 11109999

●出願材料 (Information)

出願材料名 (Document Name)	掲載開始日 (Posted on)	掲載終了日 (Off On)
■出願材料としてWEBシステムより提出する出願材料についてはこちら。 1. 同志社大学奨学金 2. 学費延分納申請書 3. 奨学金出願・学費延分納申請書 4. 奨学金出願・学費延分納申請書 5. 奨学金出願・学費延分納申請書 6. 奨学金出願・学費延分納申請書 7. 奨学金出願・学費延分納申請書 8. 奨学金出願・学費延分納申請書 9. 奨学金出願・学費延分納申請書 10. 奨学金出願・学費延分納申請書	2013/06/24	2013/09/01

●Web申請受付奨学金 (Online Application for Scholarship)

奨学金種別 (Type)	奨学金名 (Scholarship Name)	申込可能期間 (Applied for Date Entry)
奨学	同志社大学奨学金	2013/06/24 00:00 ~ 2013/09/01 23:59
延分	同志社大学奨学金	2013/06/24 00:00 ~ 2013/09/01 23:59
延分	奨学金・学費延分納申請書	2013/06/24 00:00 ~ 2013/09/01 23:59

奨学金出願材料を入力するに当たって、個人情報取り扱いについての内容を確認の上、同意してください。入力後、入力が完了します。

入力された情報は、同志社大学奨学金出願・学費延分納申請書、日本学生支援機構、民間奨学金団体、地方自治体、関係機関等に提供されます。

By entering any information on this web site, you agree to be bound to the terms and conditions below, regarding our use of your personal information.

We will share, for non-commercial purposes, information you entered on this web site with:
 * Doshisha University
 * Japan Student Services Organization (JASSO)
 * Private Foundations providing scholarships
 * Local governments providing scholarships
 * Schools providing information under contract

同意ボタンで次の画面に進んでください。
Click "Agree" to go to the next page.

同意します (Agree)

出願者氏名と学生ID、その他記載内容を確認し「同意します」を押します。

※ 同意しない場合、次の画面に進めません。

ここを押す

3. 奨学金の出願を選択

同志社大学 奨学金・学費延分納選択メニュー

(Doshisha University Scholarships and Payment Deadline Extension / Payment in Installments Menu)

下記メニューを選択してください。
(Click on a link below.)

- 奨学金の出願を行う (Apply for Scholarship)
- 学費延分納・学費延分納申請 (Apply for Payment Deadline Extension / Payment in Installments)
- 終了する (End)

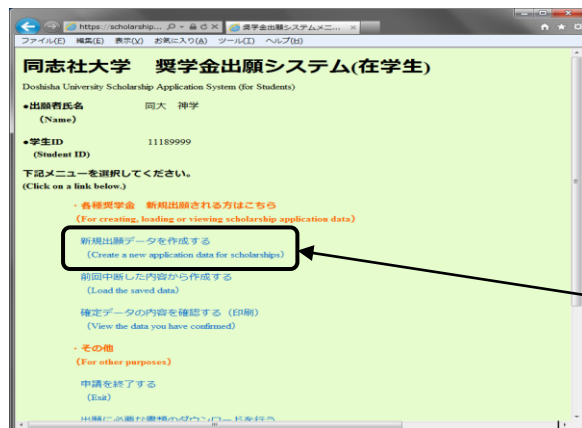
本システムのお問い合わせ先 (Contact Information)

同志社大学 学生生活課 奨学・生活係
【今出川校地】 京都市上京区今出川通九条入
TEL 075-251-3280 FAX 075-251-3083
【京田辺校地】 京田辺市 京田辺市多々羅町1-3
TEL 0774-65-7430 FAX 0774-65-7429

「奨学金の出願を行う」を選択して、次の画面に進みます。

ここを押す

4. 出願データの作成



「新規出願データを作成する」を選択して、次の画面に進みます。

ここを押す

5. 個人情報入力



- ① 個人情報を入力します。
- ② *がついている項目は入力必須です。
- ③ 複数の国籍をお持ちの場合は、国籍入力欄にすべて入力してください。
- ④ 生計維持者が無職の場合は、勤務先名に「なし」と入力してください。その場合、勤務先郵便番号以下は自宅の情報を入力してください。
- ⑤ 「次画面に進む」を押して次の画面に進みます。

ここを押す

6. 奨学金種別選択

- ① 奨学金の種別を選択します。
 - ② 貸与を選ぶと第一、第二連帯保証人の氏名・続柄・生年月日を入力する画面が表示されます。第二連帯保証人は65歳未満の人のみ入力可能です。
- ※ 奨学金の種別（出願コード）は、P. 16を参照して選択ください。

選択する

ここを押す

- ③ 民間・地方公共団体奨学金《大学推薦》の希望を選択します。
- ※ 学部1～3年生のみ登録が可能です。
詳細はP.26以降を参照してください。

選択する

- ④ 同志社大学修学特別支援奨学金への出願を希望する者は、「はい」をクリックしてください。
詳細はP.35以降を参照してください。
- ※同志社大学修学特別支援奨学金の出願資格を満たさない場合は「いいえ」をクリックしてください。

選択する

- ⑤ 「次画面に進む」を押して次の画面に進みます。

ここを押す

7. 家族状況入力

- ① 家族状況を入力します。
- ② 「次画面に進む」を押して次の画面に進みます。

★入力項目の説明

就学者を除く家族

- ・ここでいう家族とは、同居・別居にかかわらず出願者と同一生計の人全員です。
- ・「職業」は会社員、食品販売業、小学校教諭、家庭教師、アルバイト、事業専従者等、具体的に入力してください。なお主婦、家事手伝い、無職等もその旨を入力し、空欄にはしないでください（少しでもアルバイトをしている場合は、「無職」等ではなく「アルバイト」と入力してください）。
- ・「在職期間」は現在の職業についてからの年数を選択してください。
- ・「勤務先」は、〇〇商店、〇〇会社、〇〇省〇〇局、〇立〇〇学校等、具体的な名称を入力してください。
- ・「役職名」は、役職がある場合に〇〇課長、係長、教頭等と入力してください。特に会社役員である場合は、代表取締役社長、取締役、監査役等を必ず入力してください。

就学者

- ・就学者欄に記入するのは以下の学校に在学する人です。
小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・専修学校（専門課程・高等課程）
大学（大学院・専攻科・別科を含む。放送大学は全科履修生・特修生に限る）
- ・専修学校は正式な名称と、所在都道府県名を明記してください。
- ・上記以外の専修学校一般課程、各種学校および予備校・通信講座などを受講している人は、上段の「就学者を除く家族」欄に記入してください。

8. 控除情報入力

① 控除情報を入力します（該当者のみ）。

※ 該当しない場合、入力不要です。

※ 必要事項の入力および指定された証明書の提出がある場合のみ、所得金額から一定の控除を受けることができます。

【長期療養について】

出願時現在 6 か月以上にわたる期間療養中の人または療養を必要と認められる人がいて、医療費支出(自己負担分に限る)がある場合のみ入力してください。

② 「次画面に進む」を押して次の画面に進みます。

ここを押す

9. 振込口座情報入力

① 振込口座情報を入力します。

【注意】

振込口座は、学生本人名義の普通口座に限りません。外国の金融機関は指定できません。ゆうちょ銀行を指定される場合は、振込用の店名・口座番号が必要です。

② 「次画面に進む」を押して次の画面に進みます。

ここを押す

10. 入力内容確認

- ① すべての項目を入力後「次画面に進む」を押すと、この画面が表示されます。
- ② 申込内容を確認し、間違いがなければ「データ確定」を押してください。

申込内容に訂正がある場合は「訂正」を押して訂正してください。

ここを押す

[illegible]

- 【印刷上の注意】

15

	Ⅱ-3. 出願コードについて	
--	----------------	--

【2017 年度以降生（学部）】

希望する奨学金の内容	出願コード
給付のみ希望 (同志社大学奨学金のみ希望する)	1

【2016 年度以前生（学部・大学院）】

奨学金の出願コードは 6 種類ありますので、希望する奨学金の内容をよく検討して選択してください。
同志社大学貸与奨学金には【授業料相当額】と【授業料相当額の 1/2】の 2 種類の金額があります。

希望する奨学金の内容	出願コード
給付のみ希望 (同志社大学奨学金のみ希望する)	1
給付と貸与の併給を希望（併給が不採用の場合、貸与 1/2 を希望） (同志社大学奨学金と同志社大学貸与奨学金の併給を希望する。併給が不採用の場合、同志社大学貸与奨学金【授業料相当額の 1/2】の貸与を希望する)	2
給付と貸与の併給を希望（併給が不採用の場合、貸与全額希望。それも不採用の場合、貸与 1/2 希望） (同志社大学奨学金と同志社大学貸与奨学金の併給を希望する。併給が不採用の場合、同志社大学貸与奨学金【授業料相当額】の貸与を希望する。それも不採用の場合、同志社大学貸与奨学金【授業料相当額の 1/2】の貸与を希望する)	3
給付を希望するが、不採用の場合、貸与 1/2 を希望 (同志社大学奨学金を希望するが、不採用の場合、同志社大学貸与奨学金【授業料相当額の 1/2】の貸与を希望する)	4
貸与 1/2 のみ希望 (同志社大学貸与奨学金【授業料相当額の 1/2】のみ希望する)	5
貸与全額を希望するが、不採用の場合、貸与 1/2 を希望 (同志社大学貸与奨学金【授業料相当額】の貸与を希望するが、不採用の場合【授業料相当額の 1/2】の貸与を希望する)	6

※ 1. 同志社大学奨学金と同志社大学貸与奨学金の併給は可能ですが、1 年間で給付・貸与される奨学金の限度額はあわせて授業料相当額です。

※ 2. 大学院生は、同志社大学奨学金には出願できません（出願コード 1～4 は選択不可）

※ 3. 大学院生で、2023 年度同志社大学大学院奨学金採用者は出願コード 5 のみを選択可能です。
(同志社大学大学院奨学金と同志社大学貸与奨学金の併給は可能ですが、1 年間で給付・貸与される奨学金の限度額はあわせて授業料相当額であるため)

出願コードに関するよくある質問(2016 年度以前生)

Q. どの出願コードを選べば採用されやすいですか？

A. どの出願コードを選択しても採用に有利・不利はありません（例えば、出願コード「2」を選択し、同志社大学貸与奨学金に採用になる場合、2～6 のどの出願コードを選択しても同志社大学貸与奨学金には採用になります）。

Q. なるべく多く奨学金が欲しいのですが、どの出願コードを選択すればよいですか？

A. 出願コード「3」です。

Q. 貸与の奨学金は必要ないのですが、どの出願コードを選択すればよいですか？

A. 出願コード「1」です。

	Ⅱ-4. 出願書類の準備	
--	---------------------	--

1. 提出書類

願書のみ受付は一切いたしません。必ず下記の書類を全てそろえて出願してください。

出願書類	説 明
(1)奨学金願書 (本学所定用紙)	P.9～15の「インターネットによる申込について」を参照のうえ、ウェブサイトから出力してください。
(2)奨学金振込依頼書兼 学費充当確認書 (本学所定用紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・P.9～15の「インターネットによる申込について」を参照のうえ、ウェブサイトから出力してください(願書の最後のページに出力されます)。 ・振込口座は、学生本人名義の普通預金口座に限ります。 ・外国の金融機関は指定できません。 ・ゆうちょ銀行を指定される場合は、振込用の店名・口座番号が必要です。
(3)収入に関する各種証明書※	<ul style="list-style-type: none"> ・家族全員(就学者を除く)について、P.19～25「収入に関する提出書類について」を参照し、必要書類をそろえてください。提出書類が不備の場合は選考から除外しますので、十分注意して書類を確実にそろえて出願してください。 ・出願コードにかかわらず、書類は1部で結構です。 ・全ての書類に出願者本人からみた続柄(父、母、祖父、祖母等)を明記してください。 ・提出書類は一切返却しません。 ・家計状況によっては、「収入に関する提出書類について」に記載のない書類の提出を求める場合がありますので、ご了承ください。
(4)在留資格が分かる書類のコピー	日本国籍以外の方のみご提出ください。

※マイナンバーや医療保険の保険者番号・被保険者等記号、番号等が記載された書類は受け取れません。マスキングしたうえで提出してください。

2. 出願上の注意

- ①インターネットによる申込は出願者本人が行ってください(奨学金を希望し出願するのはあなたです)。
- ②書類がそろっていないかったり、記載内容に虚偽があったりした場合は選考から除外します。
- ③提出書類は一切返却しません。

○:必須書類 △:ある場合のみ提出

※指定用紙は<https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/download/download.html> からフォーマットをダウンロードし、記入のうえ提出してください。

	収入に関する提出書類について	
--	----------------	--

○は、必ず必要な書類です。△は、ある場合のみ、あるいは該当する場合のみ提出してください。

収入に関する書類についての注意事項

- ## 書類の説明

① 令和5年度（令和4年分）の所得証明書（課税証明書）

- | 市・市民税所得証明書 | | | |
|-------------------------|-------|---|--|
| 納税義務者 | 氏 名 | | |
| | 氏 名 | | |
| 記 | | | |
| 年度
平成 年度
(注記 有効期) | 所得の金額 | 所得の金額の計算
経路等
①給与所得等
②土地等の賃貸・譲
渡等による所得
③雑所得等
④雑所得等
⑤雑所得等
⑥雑所得等
⑦雑所得等
⑧雑所得等
⑨雑所得等
⑩雑所得等
⑪雑所得等
⑫雑所得等
⑬雑所得等
⑭雑所得等
⑮雑所得等
⑯雑所得等
⑰雑所得等
⑱雑所得等
⑲雑所得等
⑳雑所得等
㉑雑所得等
㉒雑所得等
㉓雑所得等
㉔雑所得等
㉕雑所得等
㉖雑所得等
㉗雑所得等
㉘雑所得等
㉙雑所得等
㉚雑所得等
㉛雑所得等
㉜雑所得等
㉝雑所得等
㉞雑所得等
㉟雑所得等
㊱雑所得等
㊲雑所得等
㊳雑所得等
㊴雑所得等
㊵雑所得等
㊶雑所得等
㊷雑所得等
㊸雑所得等
㊹雑所得等
㊺雑所得等
㊻雑所得等
㊼雑所得等
㊽雑所得等
㊾雑所得等
㊿雑所得等 | ①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
㉚
㉛
㉜
㉝
㉞
㉟
㊱
㊲
㊳
㊴
㊵
㊶
㊷
㊸
㊹
㊺
㊻
㊼
㊽
㊾
㊿ |
| | 収入金額 | | |
| | 記号 | | |
| | 所得の金額 | | |
| その他の事項 | | | |

※京都市内の方は、「課税証明書」（全項目証明）を提出してください。

※必ず全項目チェックしてください※

！所得証明書（または（非）課税証明書 以下、所得証明書という）提出上の注意！

- 本資料は、所得・収入の種類・内訳と金額、配偶者や扶養者の人数・控除の種類を確認するために必要とします。役所・役場には、これら全ての事項が必ず明記されるように申請してください。
- 所得の有無にかかわらず必ず提出してください。専業主婦等で収入が 0 円の場合や、パート勤務で扶養控除の範囲内であっても、所得証明書は必要です。
- 無収入の場合、「総所得金額」「合計所得金額」等の項目に 0 円と記載されたものが必要となります。全ての金額欄が“*****”等で目隠しされているものや空欄のもの（課税・非課税のみの証明となっているもの）は受付できません。役所・役場でその旨を伝えて証明書を取得してください。
- 税の申告を行っていないために「所得証明書」を取得できない場合は、早急に役所・役場に令和 4 年分「市(区・町・村)民税・県(都・道・府)民税申告書」の手続きを取り、(控)のコピーを提出してください。
- その他の事情で上記のような「0 円と記載のある」所得証明書が取得できない場合は、役所・役場で取得した所得証明書に加え、「無収入の証明書が提出できない場合の事情書」（大学所定書式）を記入のうえ、あわせて提出してください。

- 本資料は、所得・収入の種類・内訳と金額、配偶者や扶養者の人数・控除の種類を確認するために必要とします。役所・役場には、これら全ての事項が必ず明記されるように申請してください。
- 所得の有無にかかわらず必ず提出してください。専業主婦等で収入が0円の場合や、パート勤務で扶養控除の範囲内であっても、所得証明書は必要です。
- 無収入の場合、「総所得金額」「合計所得金額」等の項目に0円と記載されたものが必要となります。全ての金額欄が“*****”等で目隠しされているものや空欄のもの（課税・非課税のみの証明となっているもの）は受付できません。役所・役場でその旨を伝えて証明書を取得してください。
- 税の申告を行っていないために「所得証明書」を取得できない場合は、早急に役所・役場に令和4年分「市(区・町・村)民税・県(都・道・府)民税申告書」の手続きを取り、(控)のコピーを提出してください。
- その他の事情で上記のような「0円と記載のある」所得証明書が取得できない場合は、役所・役場で取得した所得証明書に加え、「無収入の証明書が提出できない場合の事情書」（大学所定書式）を記入のうえ、あわせて提出してください。

② 令和4年分の源泉徴収票

令和 年分		給与所得の源泉徴収票									
支払 を受ける 者	氏名 住所 税 別	(受給者番号)									
		(個人番号)									
		(任意欄)									
		年 月 日 生									
期 別		支 払 金 額		給与等控除後の金額 (源泉徴収控除後)				所得控除後の金額		源泉徴収控除後の金額	
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
(源泉)控除対象給与等の 有無等		配当等(有無) 徴収の額		所得控除後の金額 (配当金を除く)				所得控除後の金額 (配当金を除く)		源泉徴収後の金額 (本人を除く)	
有 無		有 無		有 無				有 無		有 無	
有 無		有 無		有 無				有 無		有 無	
社会保険料等の金額		生命保険料等の金額		所得控除後の金額				所得控除後の金額		所得控除後の金額	
有 無		有 無		有 無				有 無		有 無	
(源泉)											
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額				源泉徴収後の金額		源泉徴収後の金額	
源泉徴収後の金額											

- ・コピーを提出してください。
- ・所得者自身が保管しているものです。
手元にない場合は、所得を得ている方の勤務先に申請してください。
- ・給与収入が複数あり、確定申告をされている場合は、⑦令和4年分確定申告書（控）または市（区・町・村）民税・県（都・道・府）民税申告書（控）を提出してください。また、各々の在職期間を余白に記入してください。

③ 給与支払（見込）証明書【指定用紙】

©<https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/download/download.html> から 様式をダウンロードしてください

- ・所得を得ている方の勤務先に申請し、就職、転職日から1年間分の給与支払（見込）額の証明を受けてください。

※月の途中に入社した場合、翌月 1 日から 1 年間分の見込額を証明願います。

- ・やむを得ず、給与支払（見込）証明書を提出できない場合は、勤務先名（支払先名）・支払月・受給者氏名の入った直近3か月分の給与明細のコピーを提出してください。給与明細を提出される場合は、雇用形態を明細書の余白に記載してください。正社員・契約社員等は15か月分、派遣社員・パート・アルバイト等は12か月分に換算します。

④ 退職証明書（様式自由）

- ・元勤務先に発行を依頼し、「元勤務先名」「退職年月日」「退職者氏名」の証明を受けてください。
- ・離職票または退職日についての記載がある源泉徴収票を提出する場合は、退職証明書の提出は不要です。

⑤ 雇用保険受給資格者証 (※④退職証明書を兼ねます)

- ・コピーを提出してください（両面ともにコピーが必要です）。
- ・公共職業安定所（ハローワーク）で交付されます。

⑥ 傷病手当金支給決定通知書または休業補償金支給額の証明書

- ・コピーを提出してください。
- ・傷病手当金支給決定通知書は、社会保険事務所または健康保険組合で交付されます。
- ・休業補償金支給額の証明書は、労働基準監督署で交付されます。

⑦ 令和4年分確定申告書（控）（第一表と第二表の両方のコピーが必要です）または市県民税申告書（控）

- ・コピーを提出してください。
- ・所得を得ている方が、自宅で保管しているものです。申告書の控には、税務署の受付印・電子申告の受付結果（即時通知）・税理士印のいずれかが必要です。押印のある確定申告書を提出できない場合、事前に学生生活課へご相談ください。
- ・外交員で確定申告をしていない方は、外交員報酬支払調書を提出してください。
- ・確定申告をしていない場合は、⑨所得報告書【指定用紙】を作成し、提出してください。
- ・所得はあるが、確定申告をする必要がなかった場合は、「市民（県民）税申告書」のコピーを提出してください。
- ・利子、配当所得を得ている方は、第三表も提出してください。

⑧ 令和4年青色申告決算書一式、または白色申告収支内訳書

- ・コピーを提出してください。
- ・所得を得ている方が、自宅で保管されているものです。申告者の署名捺印を必ず行ってください。

⑨ 所得報告書【指定用紙】

◎ <https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/download/download.html> から様式をダウンロードしてください

- ・開業後、1年間の収入がわかるように、総収入、仕入原価、必要経費、専従者給与、純利益等を、所得を得ている方が記入し、提出してください（出願時に1年間に満たない場合は、見込み額で記入願います）。
- ・所得報告書には、営業状況を示す直近3か月分の帳簿等のコピーを添付してください。

- ・会社経営を始めた方は、会社の登記簿謄本のコピーを添付し、役員の氏名の横に出願者本人からみた続柄（父・母・祖父・祖母等）および常勤・非常勤の別を明記してください。

⑩ 廃業証明書

- ・破産・倒産・営業停止の場合は、関係官庁による「破産宣告書」または「銀行取引停止通知書」のコピーを提出してください。
- ・自由業でこれらの証明が出ない場合は、商店街会長等による第三者の証明書を提出してください。その際には、記入年月日、業種、店舗名等、廃業理由、事業主署名捺印、証明者署名捺印が必要です。

⑪ 令和4年分の会社の決算書

- ・会社で保管している決算書のうち、以下の部分のみコピーし提出してください。
 - ▶ 役員報酬手当等及び人件費の内訳書（ない場合は最新の役員構成記載事項）
- ・役員氏名の横に、出願者本人からみた続柄（父・母・祖父・祖母等）を明記してください。

⑫ 収支計算書（収支報告書）・役員名簿

- ・収支計算書（収支報告書）は人件費・役員報酬の金額がわかる部分を提出してください。
- ・代表役員、責任役員の役員名簿は氏名の横に出願者本人からみた続柄（父・母・祖父・祖母等）を明記してください。

⑬ 最新の年金振込通知書（ハガキ）または年金額改定通知書

- ・コピーを提出してください。（年金の種類・受給者氏名のわかる部分もコピーしてください。）
- ・年金を受けている方が保管されているものです。
- ・年金振込通知書（ハガキ）の場合は1年間の支給回数を余白に明記してください。
- ・受給しているすべての年金・恩給が対象となります。

⑭ 保護決定通知書（受給金額が明示されているもの）または生活保護受給証明書

- ・受給している方が保管されているものです。
- ・最新のものを、コピーで提出してください。

⑮ 児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給金額が記載された通知書

- ・受給している方が保管されているものです。
- ・最新のものを、コピーで提出してください。
- ・奨学生本人の兄弟姉妹の分も提出してください。
- ・特別児童扶養手当を受給中の方はあわせて提出してください。

※更新手続前にコピーする等の対応をお願いします。

⑯ 家計状況報告書【指定用紙】

◎<https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/download/download.html> から様式をダウンロードしてください

次のいずれかに該当する方は、現在の家計状況（生活費等の出所）がわかるように記入し、提出してください。

- ①父母ともに無収入の世帯
- ②生活保護受給世帯
- ③母子・父子家庭で養育費等別家計からの援助を受けている場合
- ④その他（親戚・知人等）より生活費等の援助を受けている場合

※上記に該当しない場合でも、大学より提出を求めることがあります。

同一生計の家族、別家計の者より援助金や養育費を受けている場合は、援助者の署名が必要です。

※以下⑰～⑳の書類は、提出することにより所得金額から一定の控除を受けることができます。

⑰ 単身赴任に係る証明書

赴任先の直近1か月の「家賃、光熱水費、家具・家事用品」（本人負担分）の領収書のコピーを、A4判用紙に貼付し、提出してください。

（領収書は該当者の氏名が記載されているものに限りです）

⑱ 長期療養報告書【指定用紙】・医療費の領収書

◎<https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/download/download.html> から様式をダウンロードしてください

- ・最新6か月分の医療費領収書の支払金額(自己負担分に限る)を記入のうえ、記入した内容に対応する領収書のコピーを「領収書貼付台紙」にのり付けしてください。
- ・領収書は、療養者本人の氏名が確認できるものに限りです。
- ・「長期療養報告書」に記入した病気に関わる領収書のみ提出してください。
- ・光熱費、差額ベッド代、食費、老人ホームの入所費、食事療養費、美容目的の矯正歯科治療、保険適用外の文書料等は含みません。
- ・出願時点で療養期間が6か月未満の場合や、6か月分の領収書を提出できない場合は、必ず6か月以上の療養が見込まれる旨明記された診断書（コピー可）をあわせて提出してください。

※自立支援医療受給者証をお持ちの方はコピーし、あわせて提出してください。

⑱ 母子（父子）家庭の証明書

離婚・死別等の事実を証明するため、以下のいずれかの証明書のコピーを提出してください。

- ・学生本人の記載が含まれる戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）（直近 3 か月以内に発行したもの）
- ・最新の遺族年金振込通知書（ハガキ）または年金額改定通知書
- ・外国籍の場合、離婚(死亡)届受理証明書（市区町村役場で入手可能）と世帯全員分記載の住民票（必ず両方提出してください）。

※場合により、追加で書類を求めることがあります。

⑳ 障害者手帳等

- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、介護保険被保険者証、市町村発行の「障害者控除対象者認定書」等の要介護等級が記載されている部分、被爆者手帳のいずれかをコピーし、提出してください。

㉑ リ災（被災）証明書、盗難届の証明書（届出受理番号等）（2022 年 9 月から申込時までに被害を受けたために支出が増大もしくは収入が減少して、将来 2 年以上にわたり著しく困窮状態におかれると認められた場合等に限ります。）

- ・被害内容が火災・風水害の場合は、消防署または市区町村役場でり災（被災）証明を、また、盗難の場合は、警察署で盗難届の証明書（届出受理番号等）を受け、そのコピーを提出してください。
- ・別紙に被災額、内容を記入し、署名捺印のうえ、提出してください。ただし、保険・損害賠償等によって補てんされた金額は除いてください。
- ・雑損控除、災害免除法の適用を受けた方は、確定申告書（控）のコピーを提出してください。
- ・雑損控除、災害免除法の適用を受けていない方は、災害関連支出の領収書または見積書のコピーを提出してください。

「収入に関する提出書類について」よくある質問

Q 1. 源泉徴収票があれば、所得証明書はいりませんか？

A 1. いいえ、両方必要です。所得証明書は所得の種類や総所得金額を判断するために必要な書類です。源泉徴収票は所得証明書に記載されていない扶養関係等を確認するためにも必要です。

Q 2. 家のローンの支払いが多くて家計が苦しいのですが、考慮されますか？

A 2. 家のローンは考慮されません（所得の控除対象にはなりません）。

Q 3. 母は主婦で収入がありませんが、所得証明書は必要でしょうか？

A 3. 所得の有無にかかわらず必ず提出してください。専業主婦の場合で収入が 0 円の場合でも、総所得 0 円と記載されたものが必要となります。課税・非課税のみの証明となっているものは受付できません。また、パート勤務で扶養控除の範囲内であっても、所得証明書は必要です。税の申告を行っていないために「(非)課税証明書」を取得できない場合は、早急に市町村役場に令和 4 年分「市民税・県(府)民税申告書」の手続きを取り、(控)のコピーを提出してください。

Q 4. 父が海外在住のため証明書がとれません。どうすればよいのでしょうか？

A 4. 勤務先に総収入を証明する書類（円換算で記載、レート明記、日本語訳添付）を作成してもらい、提出してください。用紙は指定の給与支払（見込）証明書を使用してください。なお、勤務先の本社が日本にある場合は、現地給与と内地給与の合計がわかるようにしてください。

Q 5. 私（学生本人）が親の扶養に入っておらず、独立生計者です。どうすればよいのでしょうか？

A 5. 出願前に学生生活課へご相談ください。

Ⅲ. 2024 年度募集 民間団体奨学金《大学推薦》 志望登録

1. 概要

民間団体奨学金には、大学の推薦が必要な奨学金と団体から直接募集がある公募制奨学金があります。大学の推薦を必要とするものは、民間企業、財団法人、公益法人や篤志家などの団体が募集する奨学金で、給付制と貸与制があり、団体によって採用基準、採用人数、金額および採用期間等が異なりますが、多くは卒業までの採用となります。なお、奨学生として採用されたことにより、卒業後の進路が拘束されることはありません。

これは、2024 年度募集の大学推薦が必要な奨学金について受給したい意思がある場合に登録しておく制度です。

2. 志望登録対象者

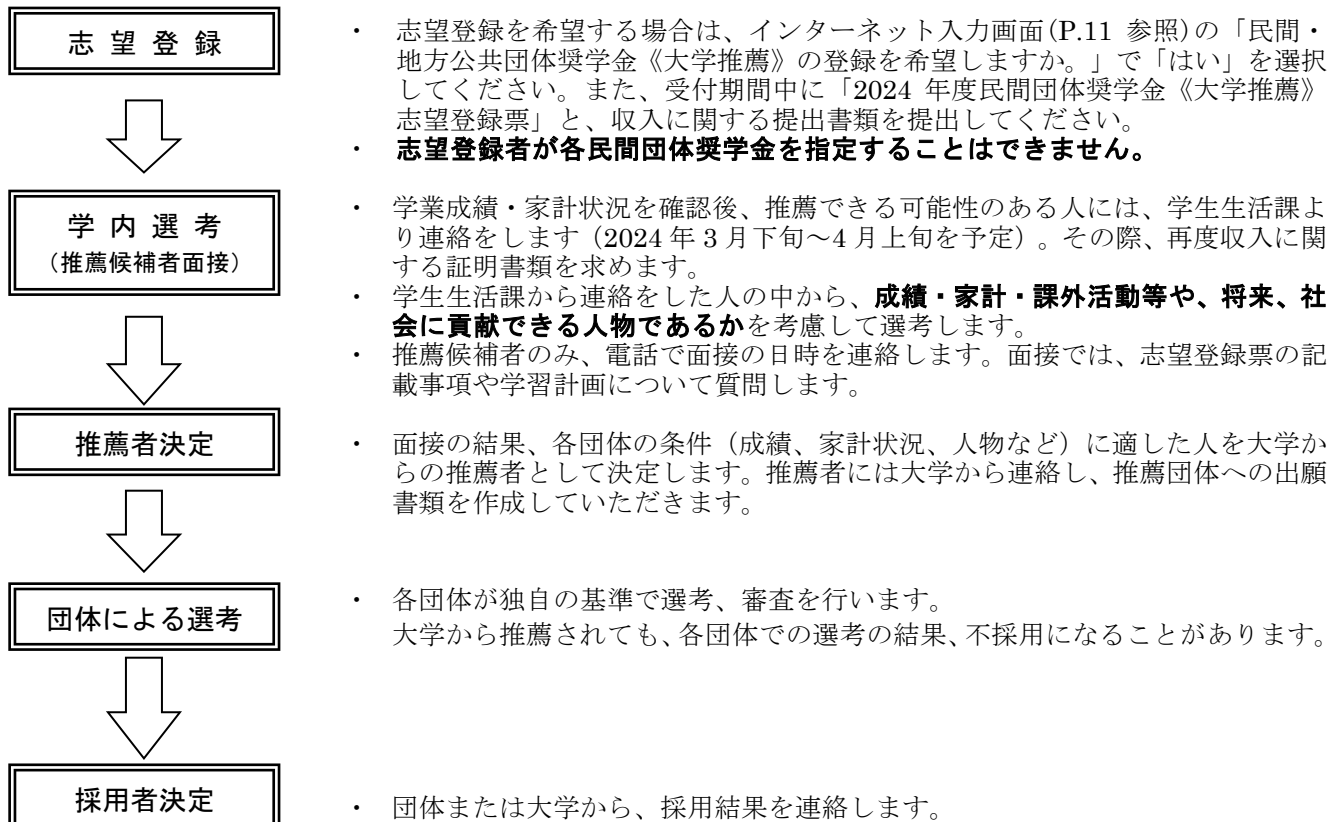
学部 1～3 年次生で同志社大学奨学金の家計基準に該当する方のうち、学業成績が優秀な方が対象です。

- * これまでに民間団体奨学金に大学推薦を受けて採用となった人および大学推薦を受けたあと辞退した人は登録できません。
- * 2024 年度募集の民間団体奨学金《大学推薦》を対象としていますので、現時点で 4 年生以上の人は登録できません。
- * 日本国籍以外の方は、在留資格がわかる書類のコピーを提出してください。
- * 外国人留学生は登録できません。

3. 志望登録後の手続き

志望登録した人の学業成績および家計状況を学生生活課で確認したのち、推薦できる可能性がある人については 2024 年 3 月下旬以降に学生生活課から連絡をします。また、再度収入に関する証明書類を求めます。

ただし、連絡があったことで必ず民間団体に推薦されるわけではありません。ご注意ください。



【採用後の注意】

採用になった団体によっては、採用時の奨学金授与式、交流会、講演会、卒業時の修了式などの行事があります。これらの行事には、**同志社大学の学生代表として参加する義務があります。**

また、学業成績は奨学金継続受給審査の対象になりますので、優秀な成績を維持してください。

なお、各団体から大学への奨学生推薦依頼は例年概ね5月末までには終了します。それまでに大学から面接等の連絡がなかった場合は、当該年度での推薦はできなかったこととなりますので、ご了承ください。

4. 志望登録書類の作成と準備

以下の書類をそろえて、出願期間内（表紙参照）に郵送してください。

①2024 年度民間団体奨学金《大学推薦》志望登録票（ウェブサイトから出力したもの）

「学生生活の状況」「自己評価」欄は以下の項目について、詳細かつ具体的に、全行にわたって入力し、自分をアピールしてください。記述が少ない場合や内容が具体的ではない場合は、選考上不利になります。

- ・ 大学におけるこれまでの勉強の内容と今後の学修計画、目標
- ・ 卒業後の進路（予定）、目標
- ・ 現在までのクラブ、ボランティア等の課外活動実績（中学・高校での活動実績を含む）
- ・ 取得済の資格名称または今後の資格取得目標
- ・ 長所、その他の自己アピール

また、「現在受給中あるいは受給予定の奨学金」があれば、奨学金名称や受給金額を正確に書いてください。その際「現在受給中あるいは受給予定の奨学金」が、他の奨学金と併せて受給することが可能かを自身でよく調べたうえで、志望登録を行うようにしてください。

②収入に関する提出書類

同一生計の家族全員（就学者を除く）について、「収入に関する提出書類について」

(P.19～25)を参照し、必要書類を提出してください。なお、同志社大学奨学金もしくは同志社大学貸与奨学金への出願、または民間団体奨学金への志望登録をする場合は、「収入に関する提出書類について」は1部で結構です。

*団体への推薦が決まった場合、健康診断書の提出が必要になることがあります。

2024 年 4 月上旬に実施予定の大学の健康診断を必ず受診してください。

（学外医療機関での健康診断書の発行は数千円を要します）

意欲あふれるみなさんの登録をお待ちしています。

民間団体奨学金《大学推薦》一覧

団体によっては、必ずしも毎年募集があるとは限りませんので、ご注意ください。

《 給付型の奨学金 》

団 体 名	設 立 趣 旨	対 象	月 額	2023 年度 採用人数*1
アイザワ記念 育英財団	「大学生及び大学院生に対し奨学援助を行い もって社会有用の人材を育成すること」を目的として 1991 年に設立。	学部 2 年次生以上	30,000 円	1
大阪造船所奨学会	理工系の学生で学業優秀でありながら経済的理由により就学困難な者に対して奨学援助を行い、もって我が国の科学技術分野の教育・学術研究の発展に寄与することを目的として 2014 年に設立	理工学部 3～4 年次生	30,000 円	該当者なし
大林財団	都市の構造と機能、文化と環境はどうあるべきかについて研究を進めることが必要であり、更にそれを実現するための技術開発研究などの問題が山積しているために、学術の総合的かつ学際的な研究を早急に進めることが望ましく、民間からの重点的な研究支援が必要と考え、関係各方面の賛同を得て 1998 年 9 月に設立	都市に関連ある分野の実業、実務又は学術に将来従事しようとする学部 2 年次生	50,000 円	該当者なし
OBC 和田財団	(株) オービックビジネスコンサルタントにより 2019 年に設立	学部 2 年次生	40,000 円	1
樫山奨学財団	(株) オンワード樫山設立者樫山純三氏が私財を投じて 1977 年に設立	学部 1 年次生	60,000 円	1*2
木下記念事業財団	マルイトグループの創業 40 周年記念事業として、グループの創業者、故木下政雄前理事長の資産を元に、次代を担う学生に対する修学支援を目的に昭和 50 年に設立	学部 2～4 年次生	50,000 円	1*2
久保育英会	久保商事株式会社が資質優秀な大学生を経済支援するために設立	学部生	50,000 円	募集なし
鴻池奨学財団	(株) 鴻池組元会長故鴻池藤一氏と社長鴻池一季氏により 1994 年設立	学部 2～4 年次生	24,000 円	募集なし

団 体 名	設 立 趣 旨	対 象	月 額	2023 年度 採用人数*1
小森記念財団	丸大食品（株）前社長故小森敏之氏の遺志で 1982 年設立	学部 1 年次生	30,000 円	1
近藤記念財団	「東洋炭素」の創業者である故近藤照久氏の『経済的理由により修学困難な生徒・学生への奨学給付により教育の振興及び人材育成に寄与したい』という趣意のもと、平成 6 年に設立	学部・研究科 1 年次生	40,000 円	募集なし
春秋育英会	日本火災海上保険（株）元社長斉田高三氏が私財を投じて 1955 年に設立	学部生	30,000 円	2
昭和 교육振興財団	（株）昭和丸筒が設立	学部 1 年次生	30,000 円	1
瀧川奨学財団	兵庫トヨタ自動車株式会社が社会有為の人材の育成、或は国際社会の理解と友好促進に寄与するために設立	兵庫県出身の学部 1 年次生	文系 25,000 円 理系 28,000 円	1*2
中信育英会	京都中央信用金庫が創立 40 周年を記念し 1981 年に設立	学部 2 年次生	20,000 円	2
戸田育英財団	戸田建設（株）会長故戸田利兵衛氏の強い意向を受け、氏の私財、戸田建設からの寄附を基に 1981 年に設立	学部 1～2 年次生	33,000 円	1
中西奨学会	中西金属工業（株）が設立	経済・理工学部 3 年次生	45,000 円	1
中村積善会	故中村静尾氏が 1947 年に設立	学部生	50,000 円	4*2
西村奨学財団	（株）マングラムにより 1999 年に設立	学部 1 年次生	70,000 円	1
日揮・実吉奨学会	日本揮発油（株）（現日揮（株））創業社長故実吉雅郎氏の寄附により 1968 年に設立	理工・生命医科学部生	年額 400,000 円 （1 ヶ年限り）	該当者なし
日本証券奨学財団	（社）日本証券業協会の発足を記念し 1973 年に設立	学部 2 年次生	自 宅:45,000 円 自宅外:55,000 円	0
阪和育英会	阪和興業（株）からの基金の寄附をもとに 1957 年に設立	学部生	30,000 円	1
ひよこ奨学財団	エステー（株）により 2021 年に設立	学部 2 年次生	30,000 円	該当者なし
福嶋育英会	兵庫県下における教育の振興、人材育成に寄与するため、1990 年に設立	兵庫県出身の学部 1 年次生	33,000 円	募集なし
藤井国際奨学財団	アジア諸国の留学生並びに国内の優秀な者に対する奨学及び援助等に関する事業を行い、もって我が国とアジア諸国を中心とした諸外国との友好親善に寄与することを目的に 2006 年に設立	理工・経済・商学部 3～4 年次生	50,000 円	1

団 体 名	設 立 趣 旨	対 象	月 額	2023 年度 採用人数*1
フジシールパッキング教育振興財団	(株) フジシールパッキング創業者藤尾正明氏が私財を投じて 2005 年に設立	学部 3 年次生	50,000 円	該当者なし
松口奨学会	東南・東アジア並びに我が国において、広く育英事業を行い、当該地域の平和と繁栄並びに文化の向上に寄与する国内外の人材を育成するために 2015 年に設立	学部 1～2 年次生	40,000 円	2
松原奨学財団	(株) システム情報の創業者が 2020 年に設立	学部 2・3 年次生	30,000 円	1
三木瀧蔵奨学財団	三共生興(株) 会長故三木瀧蔵氏が私財を投じて 1972 年に設立	兵庫県出身の学部 1 年次生	35,000 円	2
三菱UFJ信託奨学財団	三菱信託銀行(株) が 1953 年に設立	社会・法・経済・商・政策学部の 2 年次生	35,000 円	2
村尾育英会	「若者に夢を与え、豊かな人間性を養うことが、次の時代を形成する原動力であり、文化・学術の復興を図ることが社会に貢献することである」という理念に則り、設立	兵庫県出身の 2 年次生	36,000 円	該当者なし
山田育英財団	(株) キング創設者山田松義氏が私財を投じて 1981 年に設立	学部 2 年次生	20,000 円	1
ユニ・チャーム共振財団	ユニ・チャーム㈱が設立	学部 3 年次生	40,000 円	該当者なし
夢&環境支援宮崎記念基金	学術優秀、品行方正、心身健全でありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学援助に関する事業を行い、もって社会に有用の人材を育成することを目的として 2014 年に設立	学部生	30,000 円	3

*1 2023 年度採用人数には、外国人留学生は含まれていません。

*2 団体の選考スケジュールにより 2023 年度推薦中の人数

学年別採用人数(推薦中の人数を含む)

1 年次生	2 年次生	3 年次生	4 年次生	合計
19	4	8	0	31

※上記学年は、志望登録時ではなく、新年度時です。

	IV. 同志社校友会奨学金 推薦について	
--	----------------------	--

1. 概要

同志社校友会奨学金とは、同志社校友会が 2013 年度に新設した制度で、同志社大学生を対象に年額 30 万円の給付を行うものです。

※同志社校友会とは、会員相互の親睦を深めるとともに、同志社の発展に寄与することを目的とした、同志社諸学校（女子部を除く）の卒業生団体です。

詳細は、次のページをご覧ください。

<https://www.doshisha-alumni.gr.jp/>

2. 奨学金の内容

- （１）種類：給付（返済不要）
- （２）金額：30 万円／年
- （３）対象：成績優秀かつ経済的支援を必要とする 2 年次生以上の学部生
- （４）採用人数：50 名（予定）

3. 出願について

この奨学金については、公募はしません。

2 年～4 年次生の大学等における修学支援の法律に基づく授業料等減免・日本学生支援機構による給付奨学金の支給対象者（停止中の者を除く）及び同志社大学奨学金有資格者から、各学部が選考を行い、大学から候補者を校友会へ推薦し、校友会が採用を決定します。

ただし、再修生は対象としません（休学期間及び特別在籍料適用期間は在学期間として扱いません。また、秋学期時点で休学中の者及び出願時に通年で特別在籍料が適用されるものは対象に含まれません）。

4. 採用決定について

- （１）時期：2024 年 2 月初旬頃（予定）
- （２）通知：採用決定者には同志社校友会事務局よりメールにて通知いたします。

V. 緊急時の奨学金制度・その他

次のような緊急援助・その他の制度がありますので、希望する者は学生生活課まで相談に来てください。

1. 緊急時の奨学金制度

家計状況の急変（会社都合による退職、倒産など）や不慮の災害等により、著しく学資支弁に支障をきたし、緊急に援助を必要とする場合には、募集期間外であっても随時申請できる奨学金があります。

詳細については、学生生活課までお問い合わせください。

2. 同志社大学修学特別支援奨学金

災害・不慮の事故・病気等で生計維持者が死亡または重度の後遺障がいにより就労不能な状態となった場合もしくは、災害等により居住する住宅が半壊以上の被害を受けたことにより、著しく家計状況が急変した場合に出願できます（詳細は P.35 以降を参照してください）。

3. 同志社大学短期貸付金

一時的に生活費の支弁が困難となった場合、次の短期貸付金の申込ができます。

申込の際は、学生証と印鑑（朱肉で押印できるもの）を持参してください。なお、貸付を受けるためには連帯保証人を立てていただき、その方の承認が必要です。

①一般貸付 30,000 円以内（3 か月以内に月賦返還）

生活費の支弁が一時的に困難になったとき。

②特別貸付 100,000 円以内（10 か月以内に月賦返還）

急病、下宿火災などのため、生活費の支弁が困難になったとき。

（診断書、罹災証明書等のコピーが必要）

4. 学費の延納・分納

期限内に学費を納入できない場合、所定の期間内に手続きをすれば、学費を延納または分納することができます。

希望者は期間内に本学ウェブサイト内在学生のページ (<https://www.doshisha.ac.jp/students/index.html>) から、Web シングルサインオンにアクセスし、奨学金・学費延分納申請システムから手続きをしてください。

秋学期	手続期間	9 月 25 日（月）～ 10 月 31 日（火）
	納入期限	分納 1 回目 11 月 30 日（木） 分納 2 回目 2024 年 1 月 29 日（月） 延納 2024 年 1 月 29 日（月）

VI. 奨学金制度一覧

高等教育の修学支援新制度

名称	種類	金額	対象		採用(*1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (*3)	採否決定	備考
			家計基準(*2)	成績基準					
日本学生支援機構給付奨学金	給付	世帯収入により異なる <u>給付奨学金（月額）</u> 自宅外通学 第Ⅰ区分：75,800円 第Ⅱ区分：50,600円 第Ⅲ区分：25,300円 自宅通学 第Ⅰ区分：38,300円 第Ⅱ区分：25,600円 第Ⅲ区分：12,800円	住民税非課税世帯またはそれに準じる世帯 (詳細は文部科学省、日本学生支援機構のWEBサイト、同志社大学の奨学金の付を参照)	下記 (*4) 参照	196 [323]	3月下旬～ (予定) 9月上旬 (予定)	4月上旬～ 5月上旬 (予定) 10月上旬 (予定)	7月上旬 (予定) 12月上旬 (予定)	他に国籍・在留資格等に関する要件、大学等に進学するまでの期間等に関する要件あり。 給付期間：標準修業年限まで。ただし継続にあたり毎年学業成績・学修意欲、経済状況についての審査あり。 (*5) <u>同志社大学奨学金との併給はできない。</u>
		世帯収入により異なる <u>授業料減免（年額）</u> 第Ⅰ区分：700,000円 第Ⅱ区分：466,700円 第Ⅲ区分：233,400円 <u>入学金減免（新入生）</u> 第Ⅰ区分：200,000円 第Ⅱ区分：133,400円 第Ⅲ区分：66,700円						7月下旬 (予定) 12月下旬 (予定)	

(*4) 成績基準

1年：次の①から④までのいずれかに該当すること

①高校等の評定平均値が3.5以上であること

②入学試験の成績が上位1/2以上であること

③高校卒業程度認定試験の合格者であること

④学修の意欲や目的、将来の人生設計等が学修計画書により確認できること

2年以上：次の①か②のいずれかに該当すること

①GPA（平均成績）等が学部・学科上位1/2以上であること

②修得単位数が標準単位数以上であり、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が学修計画書により確認できること

(*5) 本制度による支援を受ける者は、日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）の貸与金額が制限される場合がある。

大学独自の奨学金

名称	種類	金額	対象		採用(*1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (*3)	採否決定	備考
			家計基準(*2)	成績基準					
同志社大学奨学金	給付	2022年度の給付金額（年額） 神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部：300,000円 文化情報、スポーツ健康科学部：320,000円 理工、生命医科学部：430,000円 心理、グローバルコミュニケーション学部：340,000円	2022年度採用実績 給与収入：595万円以下 営業所得：242万円以下	1年：入学をもって基準を満たす 2年以上：学部・学科上位1/3以内かつ所定単位数以上を修得	166 [297]	7月中旬～ (予定)	8月～ 9月中旬 (予定)	11月中旬 (予定)	給付期間：1か年限り (毎年出願可) 外国人留学生は出願不可 <u>高等教育の修学支援新制度との併給はできない。</u> 2022年度も、通常の採用枠に加えて、新型コロナウイルス感染拡大及びそれに伴う政府の緊急事態宣言発出の影響を受けて、家計急変が生じる世帯の学生を対象とした特別枠を設定し、募集・採用を行った。
同志社大学貸与奨学金 (2016年度以前生対象)	貸与 (無利子)	年額 ①授業料相当額の1/2 ②授業料相当額	日本学生支援機構奨学金（第一種）に定められている収入基準額以下の者から選考します。	——	①1 ②0 [1]	7月中旬～ (予定)	8月～ 9月中旬 (予定)	11月中旬 (予定)	貸与期間：1か年限り (毎年出願可) 最短修業年限+1年まで出願可 外国人留学生は出願不可 返還：卒業後10年以内
同志社大学育英奨学金	給付	年額 300,000円	学術、文化、スポーツ活動等に優れた成果をあげ、かつ、学業、人物共に優秀な者 全学部合計100名以内		92	公募及び学部推薦 (学部により異なる)			給付期間：1か年限り (毎年出願可)
同志社大学寄付奨学金	給付	年額 100,000円	学部長等に推薦された学力・人物ともに優秀な者		17	公募はしない		5月下旬 (予定)	1か年限り（推薦制）
同志社大学修学特別支援奨学金	給付	年額 200,000円	災害・不慮の事故等で家計支持者が死亡または後遺症により就労不能となった場合、災害等により住宅が半壊以上の被害を受け、家計が急変した場合	1年：所定単位数以上を修得 2年以上：学部・学科上位2/3以内かつ所定単位数以上を修得	7 [7]	7月中旬～ (予定)	8月～ 9月中旬 (予定)	11月中旬 (予定)	1か年限り 出願：事由発生から1年以内であること
同志社大学短期貸付金	貸与 (無利子)	①一般貸付 30,000円以内 ②特別貸付 100,000円以内	やむを得ない事情で、一時的に生活費支弁が困難になった者		①0 ②1	緊急の場合に随時 (事務室開室時間)			返還：一般貸付の返還は3か月以内、特別貸付は10か月以内の月賦による

学外の機関等による奨学金

名称	種類	金額	対象		採用(*1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (*3)	採否決定	備考
			家計基準(*2)	成績基準					
日本学生支援機構 第一種奨学金	貸与 (無利子)	月額20,000円～64,000円 ※入学年度により異なります詳細は、『奨学金を希望する皆さんへ』を参照	給与収入： 789万円以下 営業所得： 381万円以下	1年：高校成績評 定平均値3.5 以上 2年以上：学部・ 学科上位1/3以内 かつ所定単位数 以上を修得	一種 164 二種 280 [463]	3月下旬～ (予定)	4月上旬～ 4月中旬 (予定)	7月上旬 (予定)	標準修業年限まで貸与 外国人留学生は出願不可 第二種奨学金の金利の種類は、利 率固定方式、利率見直し方式があ る。利率の上限は3%。 返還：借用総額により異なるが卒 業後10～20年以内 新入生（編入学生含む）には、初 回振込に10～50万円増額できる制 度がある。 在学留学あるいは海外の大学院に 進学する者を対象に利用できる第 二種奨学金制度もある。
日本学生支援機構 第二種奨学金	貸与 (有利子)	月額20,000円～120,000円 ※入学年度により異なります詳細は、『奨学金を希望する皆さんへ』を参照	給与収入：1132 万円以下 営業所得： 724万円以下	1年：入学をもっ て基準を満たす 2年以上：所定単 位数以上を修得		家計が急変 した場合は 随時対応	家計が急変 した場合は 随時対応		
同志社校友会 奨学金	給付	年 額 300,000円	成績優秀かつ経済的支援を 必要とする2年次生以上の者		50	公募はしない		1月下旬	1か年限り (推薦制)
民間・ 地方公共団体奨 学金	給付 または 貸与	各奨学団体により異なる	各奨学団体により異なる (大学推薦団体は学業・人物とも に優秀で、経済的な理由により修 学が困難な者)		37	[大学推薦団体] 願書交付：7月中旬～(予定) 出願期間：8月～9月中旬(予定) [公募団体] 3月下旬より随時募集			大学推薦団体分は同志社大学奨学 金・同志社大学貸与奨学金と同時 に募集(民間団体奨学金のみの登 録可)。 返還：貸与の場合は各奨学団体に より異なるが卒業後10～15年以内

*1 採用者数[出願者数]は2022年度実績。

同志社大学奨学金は採用人数に限度があるため基準内であっても採用されない場合があります。

*2 家計基準は、4人家族（両親のうち1名が就労、本人：自宅通学文系、妹または弟：公立高校通学）をモデルケースとした場合の収入（所得）金額です。

*3 詳しい出願時期、出願方法に関しては、出願のしおりや本学の奨学金のサイト等にて必ずご確認ください。

VII. 同志社大学修学特別支援奨学金について

『同志社大学修学特別支援奨学金』は、災害・不慮の事故・病気等で生計維持者が死亡または重度の後遺障がいにより就労不能な状態となった場合、または災害等により居住する住宅が半壊以上の被害を受けたことにより、著しく家計状況が急変した場合に出願できる奨学金制度です。出願を希望する者は下記の要領で書類を提出してください。

1) 事前相談：出願の前に、学生生活課に電話にて相談してください。

※事前相談のない場合は、出願を受け付けません。

2) インターネット申込：8月1日（火）～9月8日（金）

3) 出願：以下参照

●同志社大学奨学金または同志社大学貸与奨学金を同時に出願する場合：郵送提出

出願期間（※最終日消印有効）	提出方法
8月1日（火）～9月8日（金）	同志社大学奨学金または同志社大学貸与奨学金の出願書類と一緒に、所属校地の学生生活課へ郵送。 上記奨学金所定の出願封筒貼付票の余白に、「同志社大学修学特別支援奨学金希望」と朱書きしてください。

●同志社大学修学特別支援奨学金のみを出願する場合：郵送提出

出願期間（※最終日消印有効）	提出方法
8月1日（火）～9月8日（金）	出願封筒貼付票に「同志社大学修学特別支援奨学金希望」と朱書きしてください。

- 出願期間、提出方法は厳守してください。
- 出願のしおりを熟読のうえ、提出書類を全てそろえて出願してください。**願書のみ、もしくは収入書類のみ提出の場合、受付はできません。**
- 採否に関する諸連絡は、Microsoft365(Outlook)のメール（大学から付与されたアドレス宛）を利用して行いますので、出願と同時にご自身が日常使用するメールアドレスへの転送設定をしてください。
- 採否の連絡は11月中旬を予定しています。
- 奨学金の振込は12月21日（木）を予定しています。

1. 出願資格

在学期間4年以内の学部学生で、下記の基準を満たす者を対象とする。ただし、出願年度の秋学期休学者及び出願年度に通年で特別在籍料が適用される者は出願資格を満たさない。なお、出願時点で家計急変の事由発生から1年以内の事由に限る（ただし1年次生は入学後に発生した事由に限る）。

(1) 家計基準

次の①②いずれにも該当すること

- ① 災害またはその他不慮の事故、病気等で主たる生計維持者（父母またはこれに代わって生計を維持する者）が死亡または重度の後遺障がい（障害等級第二級以上を対象とする）により就労不能な状態となった場合もしくは、災害等により居住する住宅（主たる生計維持者が所有し、かつ生活の本拠としている日本国内の住宅をいう）が半壊以上の被害を受けたことにより、著しく家計状況が急変した場合とする。※借家・賃貸マンション等は対象外です。
- ② 認定所得が日本学生支援機構第二種奨学金収入基準額以下であること。

(2) 成績基準

① 学業成績

2年次生以上は 2022 年度終了時点で所属学部（学科）の GPA が上位 2 / 3 以内。

② 修得単位数

1年次生は 15 単位以上を修得していること。

2年次生以上は 2022 年度終了時点で以下の単位を修得していること。ただし、4 年次生のうち出願年度の春学期に休学した者は 3 年次生とみなし判定する。

前年度までの在学セメスター数 (休学期間を除く)	2 もしくは 3 (2 年次生)	4 もしくは 5 (3 年次生)	6 以上 (4 年次生)
修得単位数	30 単位以上	65 単位以上	卒業見込者※

※2023 年度秋学期科目登録完了時点で判定

③ 転入・編入学生

転入・編入学年度においては、本学入学をもって学力基準を満たしているものとみなす。

ただし、2 年次転入学生は 3 年間、3 年次転入編入学生は 2 年間で卒業できる者に限る。

④ 休学期間及び特別在籍料適用期間は在学期間に算入しない。

2. 給付額

給付額は、1 人につき年額 20 万円とする。なお、給付は在学期間中に 1 回限りとする。

同志社大学修学特別支援奨学金を、同志社大学奨学金、同志社大学貸与奨学金、同志社大学緊急貸与奨学金、同志社大学育英奨学金、同志社大学寄付奨学金及び同志社大学修学支援奨学金と同一年度に併給する場合の総額は、授業料相当額を限度とする。ただし、大規模自然災害等による被災学生に対する授業料等の減免及び大学等における修学支援に関する法律に基づく授業料等減免を受けた場合は、減免後の授業料相当額を限度とする。

3. 奨学金を学費に充当したい場合

この奨学金によって 2023 年度秋学期学費の一部をまかなう予定の人は、この奨学金の出願にあわせて「学費延期納入」の手続きが必要です。P. 32 を参照のうえ、手続きをとってください。ただし、納入済の場合は充当できません。

奨学金を学費に充当した場合、充当後に差額分の学費振込用紙を送付します。その振込用紙を使用して差額を納入してください。

4. 出願方法

今回募集する、「2023 年度 同志社大学奨学金・同志社大学貸与奨学金」と同時スケジュールとなります。
出願資格に合致し、出願を希望する者は、インターネット入力画面(P.12 参照)の「同志社大学修学特別支援奨学金への出願を希望しますか。」で「はい」を選択してください。また、下記の「家計状況が急変した事由を証明する書類」を提出してください。

5. 出願書類

- ・奨学金願書（ウェブサイトから出力）
- ・振込依頼書 兼 学費充当確認書（ウェブサイトから出力）
- ・収入に関する各種証明書（P.19～25「収入に関する提出書類について」を参照し、就学者を除く家族全員の必要書類を揃えてください。提出書類が不備の場合は選考から除外しますので、不明点が生じた場合は、事前に学生生活課に確認してください。）
なお、同志社大学奨学金もしくは同志社大学貸与奨学金への出願、または民間団体奨学金への志望登録をする場合は、「収入に関する提出書類について」は1部で結構です。
- ・家計状況が急変した事由により以下のいずれか

（生計維持者が死亡した場合）

- ・死亡日がわかる書類（死亡診断書・死亡届・戸籍全部事項証明書のコピー等）

（生計維持者が重度の後遺障がいにより就労不能な状態となった場合）

- ・重度の後遺障がい証明できる書類（障害等級第二級以上の障害者手帳・障害等級第二級以上の記載のある診断書のコピー等）

（災害の場合）

- ・り災証明書（コピー可）
- ・家屋の所有が証明できる書類（登記簿謄本・権利書・固定資産評価証明書のコピー等）

（不慮の事故等の場合）

- ・交通事故証明書等（コピー可）

※場合により、追加で書類を求めることがあります

6. その他

学生本人が死亡した場合の奨学金の取扱いについては、本しおり P.4「1. 概要」を確認してください。

以上